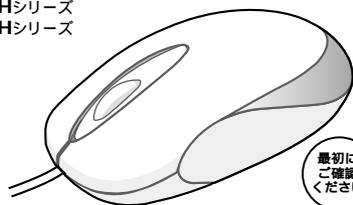


MA-82Hシリーズ
MA-83Hシリーズ



Oval

最初に
ご確認ください

セット
内容

マウス本体 1台
取扱説明書 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

- 1 はじめに
 - 警告
 - ・テレビ/ラジオの受信障害について
 - ・注意
- 2 対応機種・対応OS
 - 接続する前に必ずお読みください。
 - ・本製品をUSBポート接続する際の注意
 - ・BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合
- 3 ハードウェアのインストール(Windows用)
 - ・USBポート接続の場合
- 4 ハードウェアのインストール(Mac OS X用)
- 5 本製品の使用方法
 - ・左ボタン・右ボタン
 - ・ホイール(スクロール)
 - ・ホイールボタン(スクロールボタン)
 - ・ズーム

はじめに

このたびは、オプトマウス オーバルをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、ボールを使わないオプティカル方式(光学式)のマウスです。通常の使い方にプラスして、ひざの上などで
操作が行えるので、様々なシーンで威力を発揮します。ボールを使わないので、チリやホコリがたまってボールの動き
がスムーズでないといったことがない、メンテナンスフリー構造になっています。本製品はマウスのホイールボタン(ス
クロールボタン)を回転、クリックさせるだけで、簡単に画面スクロール等が行えます。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

警告

テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定
内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定
めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることで確認い
ただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因
であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいは
いくつかを組み合わせてお試しください。

テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。

テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設置し直してください。

テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。

状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認
められませんのでご注意ください。

対応機種・対応OS

対応機種

Windows搭載パソコン
各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ
Apple iMac、iBook、Power Mac G5/G4/G3シリーズ
USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

対応OS

Windows XP・2000・Me・98SE・98及び
Mac OS X(10.2以降)
Mac OS X(10.2以降)は、標準インストールされているInternet Explorer、Safari、Mail、テキストパッド及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。またホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。
機種により対応できないものもあります。
この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

接続する前に必ずお読みください。

本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindows等において自動認識され使用可能となります。もし、本製品が正常に動作しない場合、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。

一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。
通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

ハードウェアのインストール (Windows用)

注意:ハードウェアをインストール前に他のアプリケーション等を外しておくことをお勧めします。

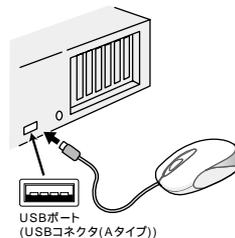
マウスの接続

USBインターフェイスによる接続

- 1.コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
- 2.本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。

マウスをパソコンに接続した際、またはパソコンを立ち上げた際、マウス裏面のLEDが3回発光しますので、その間はマウスを動かさないでください。

- 3.自動的にハードウェアの検知が始まり、デスクドライバを更新するためのウィザードが起動します。
- 4.あとは、画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。
Windows XP・2000・Meは、下記インストール方法と多少異なり、タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



新しいハードウェアの追加ウィザード



新しいドライバを検索しています。
USBヒューマンインターフェイスデバイス----- 次へ



検索方法を選択してください。
• 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ

ハードウェアのインストール (Windows用)



新しいドライバはハードドライブのデータテスト、次の選択した場所から検索されます。

チェックボックスにチェックマーク(✓)を入れずに ----- 次へ

もし、検索場所を聞いてきたら、✓ 検索場所の設定(L)

C:¥WINDOWS¥INF

もしくは、C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

もし、上記の検索場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows Me等のCD-ROMを挿入し、✓ CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。

USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 次へ



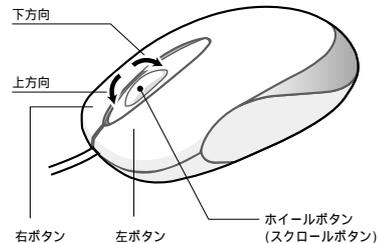
USBヒューマンインターフェイスデバイス----- 完了

ハードウェアのインストール (Mac OS X用)

コンピュータの電源を入れ、Macintoshを完全に起動した後、本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。自動的にハードウェアの検知が行われますので、そのままご使用になれます。

本製品の使用方法

本製品にはホイールコントロール(ホイールそのものが回転し、スクロールなどの操作が行えます。)機能が付いており、マウスから直接スクロールすることができますので、Windows上でよりマウス操作が楽に行えるようになります。本製品は、Microsoft IntelliMouse互換機能も持っていますので、MS-OFFICE 97のようにIntelliMouse機能を持っている場合であれば、幅広いナビゲーション(スクロール、オートスクロール、ズームなど)が行えます。



左ボタン・右ボタン

左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。左利きの方などは「マウスのプロパティ」の中「ボタンの選択(B)」で、お好みに合わせて変更可能です。

ホイール(スクロール)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて使います。

ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。

このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouse の通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に入ります。

「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回させると、倍率が上がります。

「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回させると、倍率が下がります。